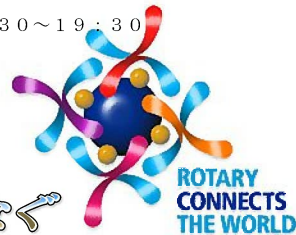


皆野・長瀬ロータリークラブ

週報

◇例会日 第1・第2木曜日 12:30~13:30 第3・第4木曜日のいずれか 18:30~19:30
 ◇例会場 長瀬レクリエーションホテル 養浩亭
 ◇事務所 〒369-1305 秩父郡長瀬町長瀬1446 養浩亭内
 Tel:0494-66-4134 / Fax:0494-66-4134
 e-mail:minanaga@chichibu.ne.jp
 ◇点 鐘 畝 徳治会長
 ◇ソング 奉仕の理想



ロータリーは世界をつなぐ

第1484回例会 令和元年8月29日(木)

【会長の時間】

皆さん、こんばんは。久しぶりの例会という事になります。皆さんにそろって頂いて、うれしく思っております。また今日は混んでいるという事で、会場も珍しくレストランという事になっています。お忙しいところ、おいで頂きありがとうございます。



畝 徳治

今日のお話については、夜間例会の時には日野原先生の本から抜粋を読ませて頂きます。生活習慣病の話です。

良い習慣が健康な体をつくるのに対し、体をこわし、病気の原因を作るのが悪い習慣です。ですから、人によっては習慣を見直し、変えることも必要となってきます。習慣を変えることは、場合によっては簡単ではないかもしれません。

成人病という言葉が使われ始めたころは、「大人になってからかかりやすい病気」程度の認識で充分だったのだと思います。当時の栄養事情や生活事情からは、この病気が今ほど深刻な事態になるとは思いもよらなかったのでしょう。

しかし、私は、以前からこれらの病気にはもっと明確な名称が必要だと感じていました。大人がかかりやすい病気では、あまりにも曖昧で、医師も患者も病気のイメージがつかめません。病気の実態がわからなければ、予防もできません。

そこで病気の原因を明らかにした病名をつけたいと思ったのです。そうすれば、だれもがより深く、しかも確実に、予防に力を入れられると感じました。

長く成人病と呼ばれたなかの高血圧、心臓病、肝臓病、糖尿病などは塩分や糖分の過剰摂取などバランスを無視した食習慣が原因です。また、タバコによる肺がんや心臓病、アルコール類のとりすぎが積み重なって起こる肝臓病もありますし、運動不足も大きな原因の一つです。

こう考えると、病気のおもな原因は、良くない生活習慣にほかなりません。それならば、「生活習慣病」と呼ぶのがふさわしいと思ったのです。

今でも、これ以上ふさわしい病名はないという自信を持っています。というのも、多くの方が生活習慣病という言葉を知るだけで、「病気の

原因は自分のつくった生活習慣にある」という意識をごく自然に抱くことができるからです。

以上が日野原さんの話ですが、生活習慣病という言葉が使われ始めた頃、何故わざわざ言い替えをするのだろうと疑問に思ったことがありました。でも、病気の原因を自覚させる言い替えとのことなので、ようやく納得できました。言い替えについて納得しない事が多いのですが、日野原さんの言い替えについては納得しました。

【幹事報告】

山田 利明



1. 地区事務所より

①日本スリーデーマーチの案内(エンドポリオキャンペーン)

②学友会ニュース

③ロータリー財団月間卓話派遣依頼申込みの案内

2. 米山記念奨学回より

①ハイライトよねやま

②米山功労クラブ感謝状

3. 米山梅吉記念館より館報及び賛助会入会の案内

4. 秩父音頭まつり実行委員会よりお礼状

5. 皆野町商工会よりゴルフ大会協賛のお願い
先日会長・幹事会が開催されました。次年度のガバナー補佐が決まりました。深谷ノースロータリークラブの新島さんです。

ニコニコボックス

♪妻が喜寿となり、クラブからお花を頂戴致し、感謝です。長岡 倉雄

合計 3,000 円

出席率 100%



長岡会員奥様 三枝子さん
お誕生日おめでとうございます

謡曲 「賀茂」 第2回



「賀茂」は、末社の神職が本社の賀茂神社を慕って参詣する物語ですが、前段の、「瀬見の小川の清ければ。月も流を尋ねてぞ。」でそれを象徴しています。また、賀茂神社の縁起に白羽の矢が登場しますが、矢に掛けて、水の流れや時の流れの速さと一方向性が謡われています。
賀茂の紹介はここまでとします。

